

令和元年6月25日 第3号 (No.405)

二小だより

二セコ町立二セコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く 二セコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

「やる気」を育てる

校長 飯田 富男

・「これからの学校には、一人一人の児童が、自分の良さや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、教育課程である。」

・「児童が学ぶことの意義を実感できる環境を整え、一人一人の資質・能力を伸ばせるようにしていくことは、教職員をはじめとする学校関係者はもとより、家庭や地域の人々も含め、様々な立場から児童や学校に関わる全ての大人に期待される役割である。」

これは、平成29年3月に文部科学省から告示された新しい「学習指導要領」の「前文」の一部ですが、その中に「資質・能力」という文言があります。この「資質・能力」という文言は、新しい学習指導要領のキーワードになっています。このことについて、少々触れてみたいと思います。

これまで「生きる力」と言われてきた中身が、3つの資質・能力として示されました。

＜資質・能力の3つの柱＞

- ①生きて働く「知識及び技能」
- ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」
- ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

①の「知識・技能」は、各教科等において身に付ける知識や技能ですが、社会の中で生きて働くものとなるのが大切になります。例えば、歴史の学習では、起こった出来事の年号や関わった人物名を知識として覚えるだけでなく、なぜ起こったのかやその出来事の背景にあるもの、影響などについて学習することでより深い理解と知識の定着を図ること、さらに社会における様々な場面で活用できるようになることが求められています。

②の「思考力・判断力・表現力」については、問題解決のための情報や知識・技能などを活用しながら思考すること、結論を決定するために判断や意思決定することなどの力が大切になります。

③「学びに向かう力・人間性等」についてですが、ここには、学びに向かう力、感情等を統制する力、多様性を尊重する態度、協働する力、リーダーシップやチームワーク、感性、優しさや思いやりなど情意面や態度面が含まれています。

特にこの③の資質・能力については、「非認知能力」とも呼ばれていて、とても重要なものと捉えています。ペーパーテスト等による数値化のできないものと言えます。

例えば、この③に関わって私が大事だと思うものに、「やる気」を育てるということがあります。

「やる気」の中で最も重要な要素が有能感（効力感）と呼ばれるもので、例えば、いつも怒られてばかりいると、逆に無力感を抱くようになります。ご家庭においても、生活の様々な場面でやり甲斐のある場面を与え、認めて上げることを大切にいただきたいと思います。また、やる気を育てるには自立心を育てること、自分でできることは自分でやらせることが大切です。自分で考え、選択し、実行させることです。子どもが自分からやってみたいと言いついた時は、「やっぺごらん」と言っぺやらせてみましよう。そして、自分でできたところを評価してあげることが大切です。

20年後、30年後の社会の有り様が様々論じられていますが、やはり心身が健康であることが一番に求められます。しかし、一方で、スマホやゲームによる子どもの健康、特に脳の発達、脳の機能への影響が大変懸念されています。

家庭・地域の皆さんと協働体制を進め、子どもたち一人一人が健康で安全・安心な生活を送ることができるよう取り組んで参ります。

★6月 二小っ子の活動★



大運動会 6月8日(土)



☆それぞれの児童が目標を持って、一生懸命に頑張りました。応援ありがとうございました。

5年田植え作業 6月12日(水)



☆校区の三浦さんの水田で、ゆめぴりかの苗をみんなで植えました。収穫が楽しみです。

避難訓練 6月14日(金)



☆地震が発生し、P.C室からの出火を想定した避難訓練を実施。避難もスムーズに行えました。

3年社会見学 6月24日(月)



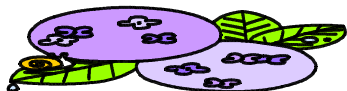
☆俱知安魚菜卸売市場・風土館・コアレックス道栄(株)を見学してきました。

中央元気が~いの皆さん 来校



毎年、1年生のためにティッシュケースを作ってくださっている中央元気が~いの皆様。今回、二小の学校にお招きし、1年生から感謝の気持ちを伝えました。1年生からは、お礼の言葉と寄せ書きをプレゼント。中央元気が~いの皆様に、喜んでいただきました。

中央げんきか~いの皆様は、毎年、雑巾も寄贈していただいています。本当にありがとうございます



アンケートを行いました!

全児童を対象に生活アンケートを実施しました。このアンケートの目的は、学校生活の状況を把握し未然防止していくことです。6月17日から始まった教育相談で一人一人の児童と向き合い、解決していきます。

□今、嫌な思いをしているか

	低学年	中学年	高学年
している	3	17	7

※担任より状況把握を行っています。

□嫌な思いをしたとき誰に相談するか (複数回答可)

	学校の先生	友人	父母	兄弟	電話相談	相談しない	その他
低学年	33	30	49	21	3	15	
中学年	37	27	70	19	3	11	2
高学年	28	39	49	16	3	9	1

※「誰にも相談しない」との回答が多く、心配な状況です。

□いじめはどんな理由があっても許されないと思うか

	低学年	中学年	高学年
思う	76	64	64
思わない	4	1	2
わからない	10	22	11

※「思わない」「わからない」との回答があり、いじめは人権侵害との意識を高める必要があると考えます。

7月17日(水)北海道みんなの日

探検家 松浦武四郎が1869年7月17日に蝦夷地に変わる名称として、明治政府に北海道の名称を提案した日にちなんでいます。北海道の価値を見直し、これからの北海道を考える日です。各地域で無料開放される施設もあります。この機会にご家族で北海道について考えてみてはどうでしょう。

水泳学習

いよいよ来月から水泳学習が始まります。保護者の皆様にはより一層のお子様の健康管理(早寝・早起き・朝ごはん)をお願いしたいと思います

